

「東錦」育てて上位入賞 良い金魚の品種保存

中谷大二さん
(中村区)



ここにあり
⑧

○—金魚は夏の風物詩、水藻の間をゆったりと泳ぐ様は、涼しさと艶やかさを感じさせる。その金魚を飼い始めて十余年、観賞魚評品会の全国大会で上位入賞の栄に輝くまでになった。

○—生きものを飼うのはむずかしい。魚類に限らず、牛馬、犬猫もそうである。それも血統がよければなおさらである。特に金魚は「皮膚の色がさめては

値打ちがない。それが、皮膚病にかかりやすく、水温の差にも敏感です。泳ぐとき水槽に突き当って死ぬこともあり。餌を与えすぎると死にます」とのこと。美しい花は散りやすいのに似通っている。

○—中谷さんが得意とするのは東錦(あすまにしき)という種類。宇部窒素工場を定年退職して飼い始めたが、あちこちか

ら資料をとり寄せたり、専門家の指導を受けたりして知識を吸収した。いまでは、産卵、ふ化も自分で手がけ、エサも自分で作る。材料や製法は秘密だとのこと。餌の与え方も午前中に、少量を数回に分けて与えてみる。水槽の中にはガラスに突き当たらないように、それでいて運動不足にならないような工夫をこらしている。色があせないためには日光に当てるか特殊な電灯を使うなどする。

○—こうして育てる金魚は自宅の玄関脇に数匹置いている。体長二十センチ級である。近くには品評会で得たトロフィーが五個飾られている。大阪での全国大会や西日本地区での優勝の証でもある。一時は五十尾ぐらい飼ひ、町内の病院の待合室で多くの人の観賞に供したこともあった。「よいものを見る目を養ってもらいたいという願いもあったのです。良い品種を上手に育てて保存していくことも私たちのつとめではないかと思っています。時間があるとか、趣味があるとかだけでは、なかなか飼えるものではありません」。

町議会議員、民生委員など経験し、現在、自宅で妻政子さんと二人暮らし。七十一歳。

営農集団で地域農業の活性化を

6 営農集団にアンケート

▽調査の対象
町が昨年、地域農業集団育成事業の実施集団として指定した次の六集団で、対象者数は二百三十七人。

集 団 名 (人員)
仙在土地改良営農組合(二四)
引野営農組合(三九)
河内営農組合(三七)
浜表営農組合(五一)
旦北営農組合(三七)
牧ノ江水利組合(四九)

▽調査時点
町産業課では農協の協力を得て「地域農業集団アンケート調査」をまとめました。
これは町内の六つの農業集団の組織の充実と育成をはかるために、農業の現状と将来の意向を調査したものです。
今回、これのあらましを記してみました。

▽概要
家族員の構成状態
(1)経営主の年齢別と性別、同居家族数(表1)
経営主の年齢は、五十九歳以下が五四・九%で、六十歳以上が四五・一%とかなり高齢化しています。
性別では男性の経営主が八九・〇%、女性が一一・〇%。このうち女性を年齢別にみると、五十九歳以下が全体の三・九%に対して、六十歳以上が七・一%あり、女性経営者の大部分を高齢者が占めています。
(2)おもな農業従事者(表2)
「夫婦で働く」が三〇%、「妻のみが働く」が二二・四%と非常に高いことは注目を要します。

▽調査時点
五十八年五月一日現在。
「七〇アール〜一ヘクタール」が二三・六%、「一ヘクタール〜一・五ヘクタール」が二四・五%で、一ヘクタール内外の耕地所有が約半数を占めています。
3 農業機械の所有状況(表4)
農地を所有していない八人を除いた二百二十九人について調べてみると、田植え機九二・二%、耕うん機六一・六%、トラクター八三・八%、バインター一一・二%(コンバインを含めた場合)、もみ乾燥機八六・九%など、本町の農業用機械の所有率は極めて高くなっています。

これは兼業収入による経営的な余裕がある人が多いこと、他の職務の合間をみて農作業に従事する人が多いことなどで機械化が進んでいるとみられています。今後の課題としては「機械の共同利用により経営経費の節減をはかることが必要だ」と農

漁業調整委員も無投票
瀬戸内海区漁業調整委員会委員の一般選挙は、定数九人で九人の候補者が届け出たため、八月二日の投票は行われませんでした。本町からの立候補者はありません。

新会長に竹原氏

新しい農業委員決まる

七月十五日執行の阿知須町農業委員会委員一般選挙の立候補者は十人で、定数どおりだったため無投票になりました。
これを受けて、七月二十三日臨時農業委員会を開き、会長に竹原繁雄氏(写真)会長職務代理に松崎照雄氏を決めました。
新委員は次のとおり。



会長 竹原 繁雄(且門松)
会長職務代理 松崎 照雄(浜表)

委員 酒井 好孝(南祝)
田村 三正(浜)
中戸 剛(仙在)
前野千代治(飛石)
片山 博(河内)

委員 上田 太一(野口)
井本 知(岩前)
武永 輝男(旦東)
岡藤 豊(議会推薦)
山本 輝義(農協推薦)
小野 勝久(農業共済)
農業委員会は農地法、農用地利用増進法、土地改良法などの法律に基づく事務の執行機関で、農業や農民に関する事項について意見を公表したり、市町村長等へ建設的な意見を述べたりします。
選挙による選出委員の任期は三年です。

農業委員会へ申請書を出される場合、事前に農業委員へ相談するようにしてください。
漁業調整委員も無投票
瀬戸内海区漁業調整委員会委員の一般選挙は、定数九人で九人の候補者が届け出たため、八月二日の投票は行われませんでした。本町からの立候補者はありません。

表1. 経営主の年齢別・性別 (単位・人、()は%)

経営主の年齢	59 歳 以 下			70 ~ 69 歳			70 歳 以 上			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
合 計	121 (51.0)	9 (3.9)	130 (54.9)	64 (27.0)	11 (4.6)	75 (31.6)	26 (11.0)	6 (2.5)	32 (13.5)	211 (89.0)	26 (11.0)	237 (100.0)

表3. 経営耕地所有状況 (単位・人、()は%)

0	経 営				耕 地				合 計
	0~30a	30~50a	50~70a	70a~1.0ha	1.0~1.5ha	1.5~2.0ha	2.0~3.0ha	3.0ha~	
8 (3.4)	23 (9.7)	29 (12.2)	23 (9.7)	56 (23.6)	58 (24.5)	30 (12.7)	7 (2.9)	3 (1.3)	237 (100.0)

表4. 後継者の状況 (単位・人、()は%)

現在農業 をしている	家で朝夕 手伝いする	勤めており農 繁期に手伝う	10年位以後には農業を することになっている	後継者のこと は分らない	農業は私の代 で終わりにする	そ の 他		無回答	合 計
						後継者がいない	幼年である		
8 (3.4)	13 (5.5)	82 (34.6)	11 (4.6)	82 (34.6)	12 (5.1)	11 (4.6)	11 (4.6)	7 (3.0)	237 (100.0)

第2. 主な農業従事者 (単位・人、()は%)

主に農業をする人	合 計
夫 婦	71 (30.0)
夫	38 (16.0)
妻	53 (22.4)
後継者も働く	22 (9.3)
後継者以外の家族	38 (16.0)
その他	15 (6.3)
計	237 (100.0)

3 農業後継者の農業従事状況 (表5)

現在後継者が農業に従事している人は四三・五％で、その内訳は「勤めており農繁期に手伝う」が全体の三四・六％と大部分を占めています。

後継者が余りあてにならない人「十年位以後に農業をすることになっていない」「後継者のこととはよく分らない」が三九・二％あり、「農業は私の代で終わりにする」「後継者がいない」などは一四・三％もありました。農業後継者を確保し、育成することは、農政上の重要な課題ですが、そのためには農業を魅

表5. 農業機械の所有状況 (単位・人、()は%)

田植機	耕運機	トラクター	管理機	バインダー	コンバイン	ハーベスタ
211 (92.2)	141 (61.6)	192 (83.8)	19 (8.3)	110 (48.0)	163 (71.2)	21 (71.2)
乾燥機	もみすり機	軽トラック	普通トラック	ライトバン	合計	
199 (86.9)	127 (55.5)	168 (73.4)	16 (7.0)	10 (4.4)	229 (100.0)	

力あるものにするのが大事であらうと思われれます。

魅力のある農業と言っても、農業用機械を導入するのではなく、農業の組織化、営農集団を確立していくことが、農業を守る解決策になるだろうといわれています。

4 今後五年、十年先の農業の取り組み (表6)

今後五年、十年先の農業志向をみると「次第に規模を縮小する」が半数に近い四三・五％を占め、次いで「規模を拡大する」が二・四％「現状を維持する」一七・七％「農業はやめたい」六・三％「無回答」が一〇・一％です。

「規模を拡大する」と答えた

人のその方法をみると、農用地利用増進事業を利用して「借地による規模の拡大」を考えている人は少なく「作目を拡大する方向で努力する」人が半数近くいました。

農業を縮小またはやめたいと考えている人の「土地をどのようにするか」をみると「土地はそのまましておく」が大部分で、次いで「土地は人にあずける」と言っています。

経営規模別にみると、「規模を拡大する」は一・〇％、「一・五ヘクタール規模に最も多く、「現状を維持する」は二・〇ヘクタール以上に多いようです。「次第に縮小する」各階層とも四〇％台ですが、二・〇ヘクタール

以上の大規模層で五〇・〇％となっている。「農業はやめたい」は全体的に低く、五〇アール以下の小規模層に多くなっている。農家は土地に対する執着が強いので買売、貸借等の移動が少ないように思われますが、経営規模や経営主の年齢、後継者および将来の志向からみれば、流動化の要素は大きくなりつつあります。農用地利用増進事業の推進や集団内の話し合い、世話人による掘り起こし活動も重要になっていきます。



地域農業集団アンケートを

原

博さん (六五)



今回の調査はどのように活用することになるのですか
「農家の土地台帳などは以前から役場に取りましたが、農家の実態をつかんだ台帳がありませんでした。例えば、経営主が何歳で後継者が誰で将来どのような希望を持っているかなどの台帳です。今回の調査をその足がかりとして、各地区の台帳をつくり、きめの細かい指導ができるようにしたいと思っています」

趣味は

「盆栽です。菊づくりでは、山口団体の当時、県知事賞を受けたことがあります。最近はずつとサツキの方に力を入れています」

宇部市東岐波区長原の自宅で妻公子さんと義母ソメさんの三人暮らし。長男は萩署の警察官。孫は二人。

「戦後ずっと県の農業改良普及員として農家と役所の間に立つ仕事をしていました。下関や光

役場に求められる以前は「戦後ずっと県の農業改良普及員として農家と役所の間に立つ仕事をしていました。下関や光

表6. 経営規模別にみた5年、10年先の農業の取り組み (単位・人、()は%)

経営規模別	総数	規模を拡大する				現状を維持する	次第に縮小する				農業はやめたい			その他 無回答
		田を買いたい	借地による規模拡大を考えている	作目を拡充する方向で努力する	計		土地は人にあづける	一部の土地は売ってもよい	土地はそのままにしておく	計	土地は人にあづける	土地は売るつもり	計	
50アール以下	60 (100.0)	4 (6.7)	2 (3.3)	4 (6.7)	10 (16.7)	6 (10.0)	4 (6.7)	1 (1.7)	19 (31.6)	24 (40.0)	6 (10.0)	0 (-)	6 (10.0)	14 (23.3)
~1.0ヘクタール	79 (100.0)	1 (1.3)	5 (6.3)	6 (7.6)	12 (15.2)	20 (25.3)	9 (11.4)	2 (2.5)	24 (30.4)	35 (44.3)	6 (7.6)	1 (1.3)	7 (8.9)	5 (6.3)
~1.5	58 (100.0)	8 (13.8)	2 (3.4)	11 (19.0)	21 (36.2)	6 (10.3)	2 (3.4)	1 (1.7)	23 (39.7)	26 (44.8)	1 (1.7)	0 (-)	1 (1.7)	4 (6.8)
~2.0	30 (100.0)	2 (6.7)	3 (10.0)	4 (13.3)	9 (30.0)	6 (20.0)	2 (6.7)	1 (3.3)	10 (33.3)	13 (43.3)	0 (-)	1 (3.3)	0 (3.3)	1 (3.3)
2.0以上	10 (100.0)	0 (-)	1 (10.0)	0 (-)	1 (10.0)	4 (40.0)	1 (10.0)	0 (-)	4 (40.0)	5 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
計	237 (100.0)	15 (6.3)	13 (5.5)	25 (10.5)	53 (22.4)	42 (17.7)	18 (7.6)	5 (2.1)	80 (33.8)	103 (43.5)	13 (5.5)	2 (0.8)	15 (6.3)	34 (10.1)

役場は1階

企画室の巻

企画室は三人。係りは企画係が一つです。「町勢の振興及び地域総合開発、行政の総合調整、土地対策、婦人・青少年消費者問題、広報、統計に関すること」など担当しています。今月はこの企画室の仕事について紹介しましょう。

町の将来計画はどのようにたてていくのか

市町村計画をたてる場合、おおむね十年、五年、三年ぐらいの見通しにたてて行います。長期、中期、短期的な分け方です。長期計画を「基本構想」、中期を「基本計画」、短期を「実施計画」という呼び方をしています。

本町の基本構想は昭和五十六年、基本計画は五十八年にまとめました。実施計画は向う三年

間の事業計画をたてますが、財政事情、緊急性など確認するため一年ごとに見直しをすることになっています。

構想は将来の夢や方向づけ、基本計画はそれを実現するためどんなことをするか。実施計画はさらにくわしく、何年度にどんな事業をこのようにする。お金はいくらというように段階をふんでいきます。

家庭を例にとってみましょう。いま、家族が何人いる。将来を考えると大きな家がほしい。こ

企画室でいま取り組んでいる主な仕事は何か

テクノポリスの実現です。これは山口県の重点施策ですし、本町にとっても、飛躍する大きなチャンスです。

この中に干拓の問題、居住関連施設等の整備も含まれます。

テクノポリスについてもっと説明してもらえないか

「テクノ」は英語のテクノロジーの略。科学技術という意味です。「ポリス」はギリシャ語の都市国家ということです。これを組み合わせてつくったことが、テクノポリスです。

通産省が一八〇年代の主要施策として掲げ、産業と学術研究、居住関係をうまく結びつけて、技術と文化に根ざしたまちを建設しようというのがねらいです。

宇部テクノポリスは宇部、山口、小野田・美祿の各市と楠

れが構想です。では「家を建てよう」「四〜五年先ぐらいいしたい」と腹ぐみをするのが基本計画です。そのためには、いろいろな家を見たり、聞いたり、資金ぐり等も勉強しておきます。いよいよ時期がきたら、どこに、面積いくらの家を、予算は、そのうち自己資金はいくら、借り入れはいくら、何月に着工するということを考えていくのが実施計画です。さらに、設計者、建設業者等も順次決めていくこととなりますが、計画の順序は

山陽、小郡、阿知須町の四市四町が対象です。

七十五年までの目標は人口を現在より十五万人増の五十五万人に。事業費は三千八十億円を試算し、工業団地や研究施設、道路整備、住宅開発などを目ざしています。

テクノポリス建設をめざすのは全国で十九地域あり、現在までに国から地域指定を受けているのは宇部を含めて九地域です。本地域では四市四町と県が一緒になつて「宇部テクノポリス建設推進協議会」を設け、すでに長期、中期計画を策定しており、今年度は昭和六十五年度までの開発計画をたてるための作業を進めています。

その中で阿知須はどんな方向で進むのか

四市四町それぞれ地域の特性に合った施設整備やまちづくりをすることになっていますが、特に中心となるのは阿知須町の

町も家庭も同じように考えることができません。

町の将来像は、「人と自然の調和する『田園都市』」「文化で質の高い『住宅都市』」「未来をひらく『科学技術集積都市』」「個性を伸ばす『生涯教育都市』」の四つの柱です。

干拓地は本町の将来に大きな役割を果たすことになると思いますが、現在どのようにしてやるのか、その見直しは

山林部を狭んで宇部市西岐波・二俣瀬地区と山口市佐山地区です。宇部市は学術研究施設を主体。山口市は新しい技術を取り入れた工業。本町は住宅や余暇利用など居住関連施設整備で役割を担うことになっています。

しかし、海側には干拓地もあるので、海の利用とも合わせてこの有効利用をめざします。

居住、というのはどういう意味か

私たちの生活は大きく分けて「働く」「学ぶ」「憩う」「遊ぶ」ということになります。テクノポリス中心開発区としては山口市が「働く」、宇部市が「学ぶ」場、そして阿知須は「憩う」「遊ぶ」場ということになります。ここでの「居住」というのはこの二つを合わせたものです。

だから「居住関連施設等の整備」というのは、単に住宅の整備だけでなく、快適、利便で、

干拓地は完工していますが法律上は公有水面、つまり「海」のままです。所有者は工事をした農林水産省です。だからこの土地を利用するためには農水省から譲り受けることが先決です。新しい土地としての手続きはそのとき一緒にあります。

土地を利用するとしても高潮のことを考えるとまだ二〜三メートルの地上げが必要です。それを誰が、いつ、どの土をもつてやるか、経費は誰が負担するかなど大きな問題があります。

やすらぎ、ふれあいのあるまちをめざすことです。

余暇はゴルフ場やその周辺、あるいは干拓地一帯のレジャー、レクリエーション施設は一層の利用が期待されます。

統計調査はどんな種類があるのか

大きく分けて「指定統計」と

本町としては、一日も早く干拓地の利用ができるよういろいろな努力しているところですが、年間予算十六億円余の中で、財政に無理のいかないように、しかも、全域が早く役立つようにというような考え方にたつて国県等とも折衝しています。

払い下げの時期は少しでも早くということをめざしています。が、諸事情が重なり合い、見通しははっきりしていません。

「普通統計」があります。「指定統計」は総務庁長官が国の政策行政執行上、特に大事なものと認めて法律で指定しているものです。国勢調査、農林業センサス、漁業センサス、商業統計、工業統計、事業所統計など約百三十種類あります。

調査時点はそれぞれ違いますが、どなたにも関係があるのが国勢調査です。五年ごとの調査

家庭でも重要な立場にあることを自覚して

・朝食ぬき・睡眠不足・酒、たばこのみすぎ・運動不足等、不規則な生活による病気の素地をつくらないことです。

成人病予防の四つのポイント

- ・三度の食事はバランスよくきちんととる
- ・歩け、歩け、歩け
- ・睡眠不足は危険信号
- ・職場以外の趣味の広場を心を広く持ち、ストレスにとりつかれないようにして欲しいです。

保健婦の健康相談 ⑤ 一問一答

問 同年代（四十歳代）の友人が急になくなったと聞いて、不安に感じているのですが、中年からの健康管

理について相談したい。

答え 人はある日突然病気になるのではなく、ある期間その原因が蓄積されやがて発病するのが普通です。

三十一〜四十歳代は職場でも、

地区名	世帯数		人口	
	47年	57年	47年	57年
小古郷東	32	30	139	113
小古郷西	69	69	280	253
小古郷南	76	83	315	312
前山	46	67	164	235
北祝	54	51	230	186
南祝	77	132	297	483
恵比須	63	59	249	206
築地	69	53	234	181
東	62	52	233	180
繩田南	95	87	344	302
繩田北	67	65	266	212
中村	43	40	190	166
西条	72	62	261	213
寺河内	54	44	181	149
浜	86	111	346	406
砂郷一	49	54	178	189
砂郷二	46	47	176	176
砂郷三	115	146	482	524
飛石	77	96	318	379
沖ノ原	26	54	87	273
岩倉西	32	32	141	137
岩倉前	28	56	111	217
岩倉西前	34	44	134	154
岩倉辻	53	58	231	224
岩倉上	38	38	158	154
旦東	30	34	111	133
旦西	22	25	88	101
旦北	45	50	194	190
門松	32	38	140	161
岡	29	29	126	107
浜表	56	64	241	263
赤迫	40	43	186	193
井関	32	37	158	158
野口	46	43	162	194
杖川	24	26	122	108
河内	45	53	166	200
源河	36	33	147	120
向井関	26	27	120	121
引野	49	52	218	207
仙在	23	25	104	106
青畑	13	11	54	28
計	2,011	2,220	8,082	8,414

減少地区ベスト5

- 人口
- ① 青畑 〇・五一倍
 - ② 東 〇・七七
 - ③ 築地 〇・七七
 - ④ 繩田北 〇・八〇
 - ⑤ 北祝 〇・八一

増加地区ベスト5

- 人口
- ① 沖ノ原 三・一倍
 - ② 岩前 二・〇
 - ③ 南祝 一・六
 - ④ 前山 一・四
 - ⑤ 河内 一・二

資料 阿知須町統計集
世帯数・人口はいずれも四月一日現在



昭和四十七年と五十七年の地区別世帯数・人口は表のとおりです。十年間で、町の世帯数は約一・一倍、人口は約一・〇四倍と増えています。東条、繩田、中村、西条、寺河内などの商店街を中心とした地域と青畑地区の世帯数・人口の減少が目立っています。

土地対策とはどんなことをするのか

しかし、いちばん望んでいるのは個人的な感情が入らない建設的な意見をみなさまからたくさんいただくことです。紙面にもそれを反映させていくことが大事だと思っています。

消費者問題とはどんなことか

文化が進むと私たちの生活様式はいろいろ変ります。生活用品も多種多様です。販売方法も新しいものが考えられ、一般消費者はよく理解できないままに買ったり、欺されたりすることがあります。商品の中に生命をおびやかすものさへあります。こうしたことから、もっとみんなで勉強しましょう。安全で、健康で、安らぎのある心豊かな生活を築いていきましょうというのがねらいです。

町広報紙はどのように作られるのか

広報「あじす」の発行に当たっては毎月広報委員会を開き、前号の反省のあと、次号の掲載内容について検討します。委員は町長が町民の中から委嘱し、現在、兼重(一赤迫)上村定雄(砂三)高野義一(北祝)の三氏です。これに町の課長級も加わって話合います。

会議では情報の交換や掲載内容についてもどのようなとりあげ方がよいか、読者からの声についてはどのように対処するかなど審議します。

で来年十月に行われます。農家を対象とする農林業センサス、漁家対象の漁業センサスは五年ごとです。農林業センサスは来年二月に実施されます。いまその準備の事務にとりかかっているところですよ。

「普通統計」とは指定されたもの以外に国や県・市町村が行うものをいいます。

統計調査で記入したことが税金の資料になったり、他人に知られるようなことはないか

絶対そんなことはありません。統計調査法という国の法律に基づいて行うことになっており、「何人も指定統計を作成するために集められた調査票を、統計上の目的以外に使用してはならない」と定められています。

また、統計事務者や調査員がこの調査によって知った秘密事項を他に漏したり、統計の目的以外に使ったときは一年以下の

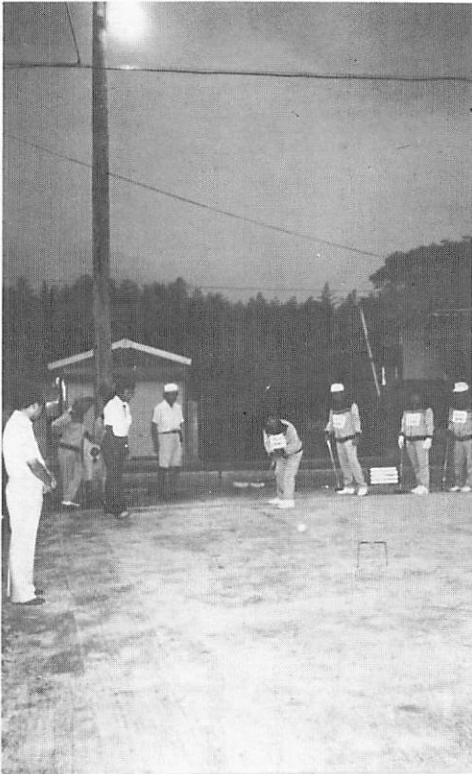


「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画室（有線二一四四）へお寄せください。



砂郷ゲートボール場に 夜間照明施設が完成

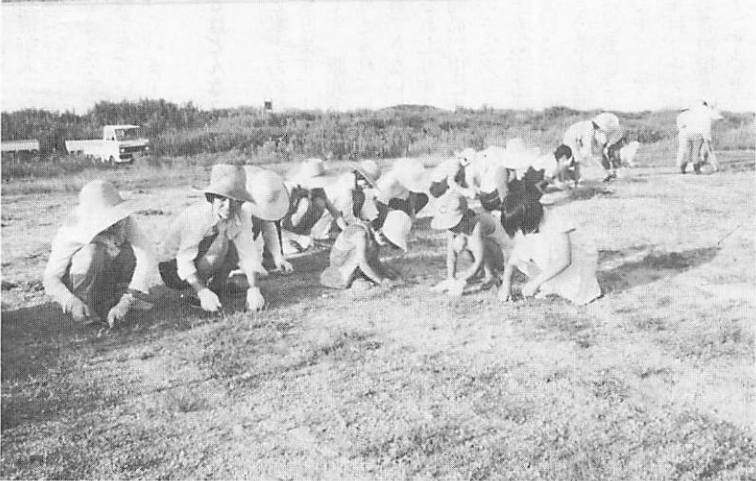
砂郷ゲートボール場（砂郷三区）に町内ではじめての夜間照明施設が完成、七月二十四日に三好正之町長や藤村忠明県ゲートボール協会長（繩田北）らを迎えて完成祝いをしました。照明施設は五百ワットの水銀



灯二基で、ゲートボール場全体を明るく照らすことができました。ここで練習している人たちは「夕方、涼しくなって練習できるようにになりました。これまでに、がんばらねば……」と話しています。写真上は、水銀灯が明るく照らすゲートボール場で練習する砂郷チーム

岩倉地区の母親クラブが 子ども会と草刈り作業

岩倉地区の母親クラブ（原川真智子会長、会員七十三人）で同地区の子ども会と七月二十



ぼくの学校 わたしの学校

〔阿知須小学校〕 21日 全校登校日

七日の夕方、干拓地内のグラウンドの草刈り作業を行いました。同クラブは毎年、小・中学校の夏休み期間中に子ども会と共同の奉仕活動を行なって、子どもたちに奉仕作業の大切さを教えていますが、これは町民憲章の「勤労を尊び、奉仕の精神で励みます」を実行していること

〔井関小学校〕 18日 登校日、PTA環境整備

〔阿知須中学校〕 6、10日 学校プール開放 15、21日 学年別水泳大会練習 20、23日 学校プール開放

クワやカマを手に参加したお母さんや子どもたちは、奉仕作業をしながら気持ちよい汗を流しました。写真下は、グラウンドの草刈り作業をする母親クラブと子ども会

21日 全校登校日、諸会費納入
24、29日 三年補習授業
30日 三年実力テスト

短歌



正司 ウメノ

かさかなる音をたてつつ柿の花 草引く吾の肩に落ちくる

中本 幸枝

野いちごの赤き実垂れり幼き日 取りて食みしを思ひつつ行く

櫻井 文子

針仕事早目に切り上げ婦人会の 集計をする灯を低くして

木原 百合雄

巡回で零点つけられし菊つくり これではならじと発奮するも

松尾 君代

暑き夜に衣仕上げて湯にひたる 労わる如く目頭を押す

平海 アサノ

すおうなだ姫鳥かすみ眼下の岩 屋みさき雨に煙りて

藤重 アヤ子

月かくす雲の流れの早ければ風 たちくると夫のつぶやく

藤重 幾代

おかず作りて届け下さる友のあり 今日ほ柔かく味濃き煮豆

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
一、スポーツに親しみ、健康で明るくらしを築きます。
一、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
一、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
一、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

松代 二郎

第三書房閉じられる新聞記事を みつさもあらばあれ吾は情しめり

師井 泰枝

除草剤まき過ぎてより雨降り続き 浸れる早苗色かりゆく

砂村 やす子

ひっそりと病もかくしむらさき の菖蒲の似合ふ友は逝きたり

中本 満枝

保育園の交通教室他の母とわれ も参加し子等を見守る

金清 さつ子

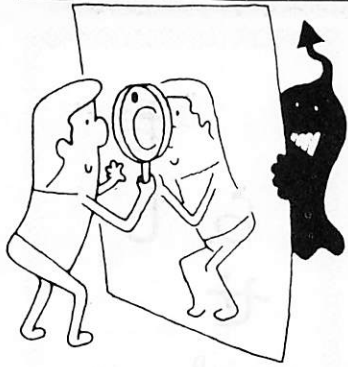
一面に芝生刈られし死庭は常より 増して涼しげに見ゆ

古谷 ハナコ

待ち待ちしか細きつるの鉄線花 初花白く咲いてにけり

三住 清子

我が死の真下のたんば慈雨あり 見るみるうちに青田となりぬ



社会教育関係の役員

任期はいずれも六十一年四月末まで、()カッコ内は出身団体、敬称略、順不同

社会教育委員 社会教育に関し教育委員会に助言するために、諸計画の立案や調査研究を行います。

▽水上義昭(阿中)常田泰雄(阿小)乃美昭介(井小)中西武男(阿小P.T.A)大沢義雄(町子連)岡村牧忠(町老連)田中和子(井関婦人会)兼重一・下川豊介・酒井好孝(学識経験者)

公民館運営審議会委員 町公民館事業の計画や実施について、

コンピューターで健康診査

町では国民健康保険被保険者を対象に、コンピューターによる健康診査を次のとおり行ないます。

▽目的 国保被保険者の健康管理を行ない、町国保事業の健全運営をはかる。

運営をはかる

▽対象者 大正八年九月一日から昭和二十九年八月三十一日まで生まれ、国保被保険者全員

▽実施期間 九月上旬、十月中旬の予定

▽実施方法 区長を通じて各家庭に調査票を配布

▽費用 無料

潜在看護婦の講習会

県では保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦の免許を持ちながら家庭におられる人の職場復帰を容易にするために、潜在看護婦講習会を次のとおり開きます。

▽日時 八月二十七日(月)から九月一日(土)まで(平日は午前九時から午後四時まで、土曜は午前九時から正午まで)

▽場所 下関看護専門学校(下関市大字町二丁目一―二)

▽費用 二万四千五百円(渡航手続費、旅券印紙代などは

参加者を募集中

参加者を募集中

町内オープンテニス

第五回町内オープン軟式テニス大会が町教育委員会と町体育協会の主催で、次のとおり開かれます。

▽日時 八月二十六日(日)午前九時開会式

▽会場 阿中テニスコート

▽資格 町内在住者および在勤者(中学生以上)

▽参加料 一人二百円(中学生はその限りでない)

▽申し込み方法 八月二十四日(金)までに町公民館へ

町内球技大会は九月二日第三十三回町内球技大会は九

月二日(日)に次の種目で開かれます。

種目名ソフトボール、バレーボール(婦人、一般)インディアカ(男、女、卓球

スポーツの成績

七月十五日の町内野球大会と町内インディアカ大会のおもな成績は次のとおりでした。

▽町内野球大会 ①小古郷②岩倉③浜、東条

▽町内インディアカ大会

男子の部①バンジー②巨岡

女子の部①砂郷②飛沖

混合の部①東条②繩田

含まれていません)

▽チャーター船名 ニューゆう

▽および号(一万二千トン)

▽募集人員 四百二十人

▽参加資格 一般勤労青年(男女)で、将来地域や職場で活動を期待できる者、日本国籍を有し、県内に住民登録をしている満十八歳以上三十歳未満の者

船上生活および団体生活に適應できる健康な者

▽申し込み・問い合わせ先 県連合青年団事務局(二七五三、山口市神田町一―八十、防長青年館内、電話山口②二四六九)

▽申し込み締め切り 九月三十日(日)

町役場が健康職場で表彰

このたび町役場が「健康職場」として、市町村職員共済組合か

ら表彰されました。

町職員の間平均受診率が低く、一人当たりの年間医療費の額も低いことが評価されたもの。県下五十六市町村のうち阿知須で以外では、山口市など九つの職場が表彰されました。

へおわびと訂正

広報七月号(No.三九一)の第二会定例町議会の町清掃センター建設の記事(二ページ)で「……来年度から二年継続事業として建築工事にかかり、六十一年十一月には完成の予定です。」とあったのは「……今年度から二年継続事業として建築工事にかかり、六十一年十一月には完成の予定です。」に訂正します。



〈町社会福祉協議会〉
◇香典返し▽古浜繁樹さん(小名29回

よきなごみ (届出順)

出生おすこやかに)

親の名 続柄子の名月日住所

上村博美	長男	康	弘	6	23	砂三
上野郁雄	二女	奈津子	7	2	繩南	
藤重正治	三男	仁	7	2	引野	
手島雄二	長男	正	登	7	6	源河
大野博教	長男	敬	介	7	9	岩西
中原幸一	長女	綾	子	7	16	引野
末広英治	長女	綾	子	7	5	浜
吹上義男	長女	笑	美	6	19	繩南

(七月二十五日受付分まで)

観光地を美しく

8月1日～7日は観光週間

観光地は私たちの財産です
美しく保つために、みんな
で美化に心がけましょう

は完成の予定です。」に訂正します。

おし らせ



年金証書の提出は臨時出張所へ

郵便局のそばで八月十三日(月)十四日(火)

町住民課では老齢および障害福祉年金の書き替え事務に当って、年金受給者の便宜をはかるため、ことしも八月十三、十四の両日、阿知須郵便局のそばに臨時出張所を設けます。

老齢福祉年金と障害福祉年金の受給者はご利用ください。

郵便局からのおしらせ 年金などの支払 いは十三日から

福祉年金など郵便局での支払いは八月に限り十三日からです。いつもは十一日からですが、この日が第二土曜日で金融機関が休みに当たるためです。

- ▽対象となる年金
- (1)福祉年金、児童扶養手当および特別児童手当
- (2)現金払いに係る厚生年金および船員保険年金など

わすれ ないでネ

8月のメモ

- 7日 健康相談(役、前9時半) 育児相談(役、後1時半)
- 9日 俳句教室(公、後1時) 健康相談(井関公民館、後1時半)
- 12日 親と子の本読みの会(公、前10時)
- 15日 成人式(公、前9時半)
- 21日 婦人学級(公、前9時半) 切り絵教室(公、後1時半) 1歳6か月児健康診査(役、後1時半)
- 23日 心配ごと相談、交通事故相談(公、前10時) 健康相談(赤迫公民館、後1時半)
- 26日 町内オープン軟式テニス大会(阿中、前9時) 子ども会まつり(公、後1時)
- 28日 歯科検診(役、後1時)
- 30・31日 国民健康保険・被保険者証の更新

今月の納税～8月～

- 町県民税
- 国民健康保険税

十四(水)十五日(木)

今回(四、七月)の年金支給は八月十三日からです。

十三、十四日に受けられない人は後日、年金を受けたらすぐ住民課へ年金証書をご提出ください。提出されないと次回から受けられなくなりません。なお、恩給や他の年金を受

けていて、その届け出をさされていない人は住民課福祉係へ必ず届けてください。恩給や年金が一定額以上あると、すでに受けた福祉年金を返済しなければならぬこともあり

ごみ収集の盆休み 十四・十五・十六日

ごみの収集は、お盆の八月十四・十五・十六日の三日間が休みとなります。

このため、各地区のごみ収集場や岡山焼却場へのごみ持ち出しは十三日までにお願います。盆が近づくと各家庭から多量のごみが出ますので、早めに出しましょう。

全国消費実態調査 にご協力ください



全国消費実態調査が九月から三か月間、全国的に実施されます。

国民の暮らし向きを家計の面から総合的にとらえ、全国および地域別の世帯の所得、消費および資産の水準と構造・分布を明らかにするのがねらいで、昭和三十四年から五年ごとに行われています。調査では、全国から抽出された約五万四千世帯に九月か

ら十一月までの三か月間家計簿をつけていただくことになっていきます。調査員(町職員)がお宅を訪れたときはご協力をお願いいたします。

調査された事項は統計をつくるためだけに使用され、調査関係者が他に漏らすことや統計以外の目的に使用することとは、法律で固く禁じられていますので、正確な記入をお願いいたします。

警察からのおしらせ

家出人などの相談所

警察では、家出人や行方不明者の消息を一人でも多く確

めるため、相談所を次のとおり設けています。費用は無料です。秘密厳守ですから、心あたりの人はご利用くださいとのこと。

- ▽開設期間 八月一日から三十一日までの一か月間
- ▽開設場所 県警察本部鑑識課および各警察署
- ▽相談時に必要なもの 写真と身体の特徴を調べたもの、手紙、日記、メモ、ノート、立ち寄る可能性のある人の名前と住所などを調べたもの

密航者発見にご協力を

水際で防ごう密入国、恐ろしい病気(コレラ)などや麻薬を持ち込む密航者を上陸させないようにしましょう。

次のことに気づいたら、す

町の住民登録人口

(59年7月31日現在)	前月比
世帯 2,253世帯	+4
人口 8,402人	+18
(男 3,908人 女 4,494人)	
(国勢調査 昭和55年10月1日)	
世帯 2,283世帯	
人口 8,327人	
(男3,887人 女4,440人)	

- 片言まじりで駅や行先を尋ねる人
- 日没後、海岸で時間待ちしているような車